



50460-XPE -K0S0 「PERFORMANCE DAMPER®」

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

お取り付けの前に

- ・ 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損の無いことを確認して下さい。
- ・ 取り付け前に、適合車種の確認を行って下さい。
[適合車種] N-ONE e : ZAA-JG5
- ・ 本製品の改造、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いかねますのでご了承下さい。
- ・ 本製品の車両への取り付け、純正部品の取り外し・取り付けは、サービスマニュアルと本書に従って、ホンダディーラーや自動車整備工場で行って下さい。
- ・ ボルト及びナットの締め付けには、寸法にあった工具を使用して確実に行って下さい。
- ・ ブラケット、パフォーマンス ダンパーの取り付けにインパクトレンチは使用しないで下さい。
- ・ パフォーマンス ダンパーの取り付け作業の際、ダンパーのロッド部を伸縮や回転させたり、ブーツ部を持ったり、ずらしたりしないで下さい。
また、ボルト位置が合わない場合には、無理に取り付けを行わないで下さい。
- ・ 「PERFORMANCE DAMPER / パフォーマンス ダンパー」はヤマハ発動機株式会社の登録商標です。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T E C 商品事業部

【営業時間10:00~12:00、13:00~17:00

（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）】

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

【コーションマークについて】

取り付け作業者及び使用されるお客様が傷害を負う可能性があることや、
取り付け作業に関するアドバイスなどを下記の表示を使用し記載しています。

⚠ 危険

指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの

⚠ 警告

指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの

⚠ 注意

指示に従わないと、傷害を負う可能性があるもの

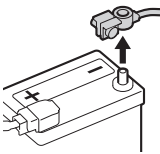
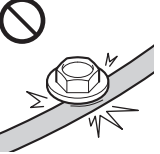
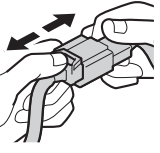
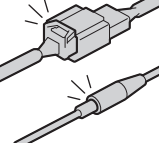
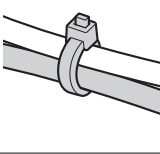
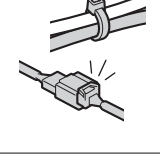
アドバイス

車両や製品の故障、破損するのを防ぐためのアドバイスや、知っておい
ていただきたいこと



禁止事項

【電装作業に関するご注意】

 ショート防止のため、 バッテリーのマイナス端子 を必ず外すこと	 ⚠ ボルトやナットを締め付 ける際は、ハーネスを噛 み込んだり、傷を付けな いこと	 ⚠ 穴をあける際は、裏側 の部品に傷を付けない こと
 ⚠ 断線やコネクタが外れる 恐れがあるため、 ハーネスを強く引っ張ら ないこと	 コネクタの接続を外す 際は、コネクタ本体を持 ってロックを外すこと	 コネクタやターミナル端 子の接続は、ロックする まで確実に差し込むこと
 ハーネスはたるまないよ うに固定し、結束バンド の余長をカットすること	 ⚠ バッテリーのマイナス 端子を接続する前に、 取り付けに不良がない ことを再度確認すること	 作業完了後、車両の ランプやワイパー等の 電装システムが正常に 作動することを確認す ること

【取り付け作業者及び使用されるお客様へのご注意】

⚠ 警告

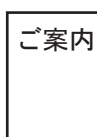
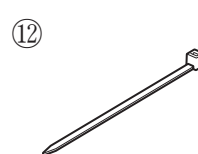
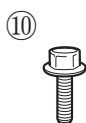
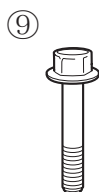
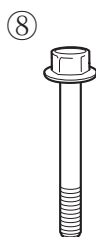
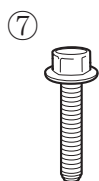
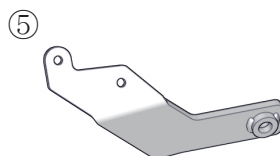
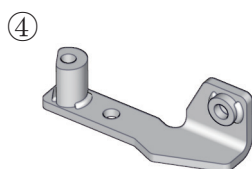
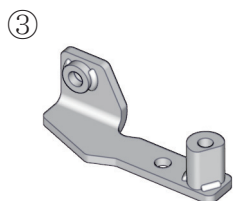
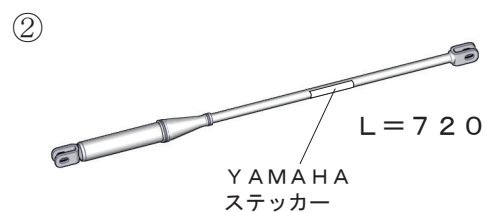
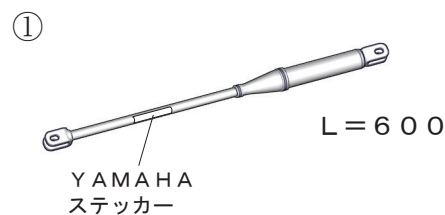
- ・ パフォーマンス ダンパーが事故や接触により破損・変形した場合は、直ちに交換するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあります。

アドバイス

- ・ 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	パフォーマンスダンパー (FRONT)	1
②	パフォーマンスダンパー (REAR)	1
③	フロントブラケット (L)	1
④	フロントブラケット (R)	1
⑤	リアブラケット (L)	1
⑥	リアブラケット (R)	1
⑦	フランジボルト a (M10×35mm)	4
⑧	フランジボルト b (M10×85mm)	2
⑨	フランジボルト c (M10×55mm)	2
⑩	フランジボルト d (M6×15mm)	4
⑪	フランジナット (M10)	4
⑫	結束バンド	2
⑬	ステッカー	1
⑭	WEB取説ご案内シート	1



本書本文中の使用部品番号は
構成部品表に準じます。

【必要工具】

- ・ドライバー + ・スパナ 14mm ・ボックスレンチ 10mm、14mm
- ・トルクレンチ ・ヘックスレンチ 5mm ・ラチェットレンチ ・ニッパー
- ・クリップリムーバー ・イソプロピルアルコール ・ウエス

I. ステッカーの貼り付け

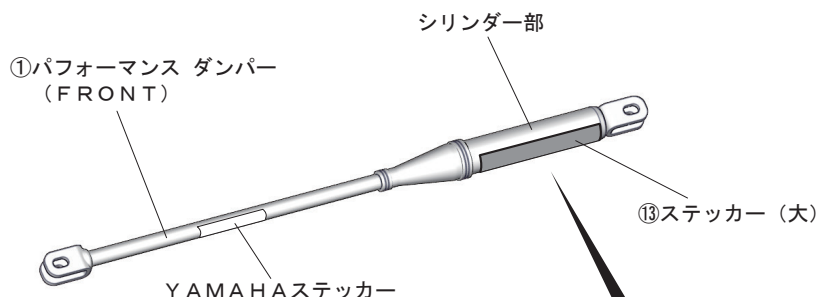
1. ①パフォーマンスダンパー (FRONT) のシリンダー部を脱脂洗浄する。
2. ⑬ステッカー (大) を①パフォーマンスダンパー (FRONT) に貼り付ける。

[使用部品]

⑬ (1)



ステッカー

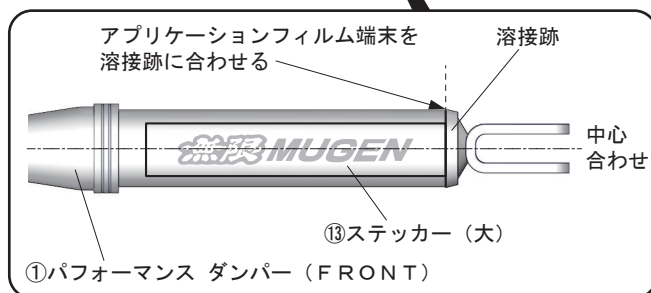


※⑬ステッカー (小) は
ご自由にご使用下さい。



⑬ステッカー (小)

⑬ステッカー (大)



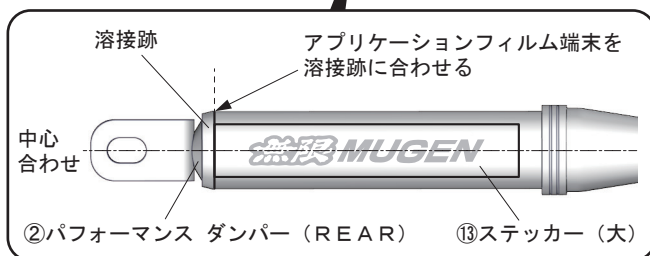
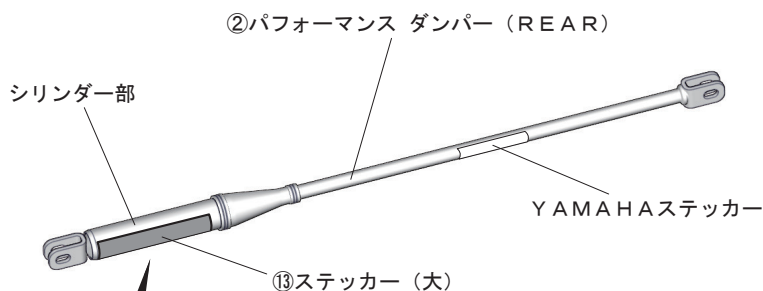
3. ②パフォーマンスダンパー (REAR) のシリンダー部を脱脂洗浄する。
4. ⑬ステッカー (大) を②パフォーマンスダンパー (REAR) に貼り付ける。

[使用部品]

⑬ (1)



ステッカー



※⑬ステッカー (小) は
ご自由にご使用下さい。



⑬ステッカー (大)

⑬ステッカー (小)

Ⅱ. フロント側の取り付け準備

⚠ 注意

- ・ 素手での作業は火傷やケガの原因となる為、必ず軍手等を着用して作業を行うこと。

アドバイス

- ・ ボルト、ナット類が錆び付いてゆるみにくい場合は、無理な力を加えずスプレー式の潤滑油等でゆるみやすくしてから作業を行うこと。
- ・ 作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
- ・ 潤滑油を使用した場合は、作業後油分を完全に除去すること。

1. 車両をリフトアップまたはジャッキアップする。（サービスマニュアル参照）

⚠ 危険

- ・ ジャッキアップの際は、リジットラックを使用し、車両が安全な状態であることを確認すること。

2. 車両ボルトを取り外す。

〔下面視〕

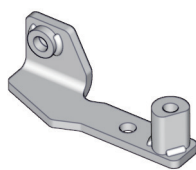


※ R側も同様

3. ③④フロントブラケット (L/R) をアンダー ロード パス ロッドに仮固定する。

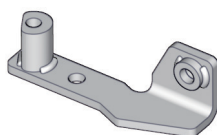
[使用部品]

③ (1)



フロント
ブラケット (L)

④ (1)



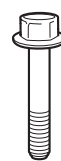
フロント
ブラケット (R)

⑧ (2)



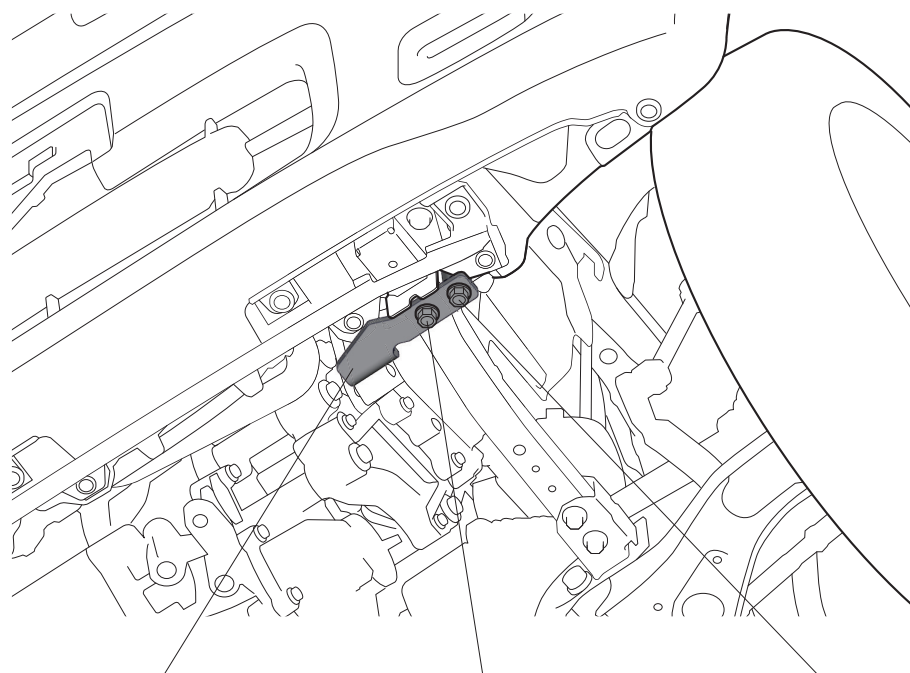
フランジボルト b
(M 1 0 × 8 5 mm)

⑨ (2)



フランジボルト c
(M 1 0 × 5 5 mm)

[下面視]



③フロントブラケット (L)

⑨フランジボルト c
(M 1 0 × 5 5 mm)
※仮締め

⑧フランジボルト b
(M 1 0 × 8 5 mm)
※仮締め

※ R側も同様

Ⅲ. フロント側の取り付け

⚠ 注意

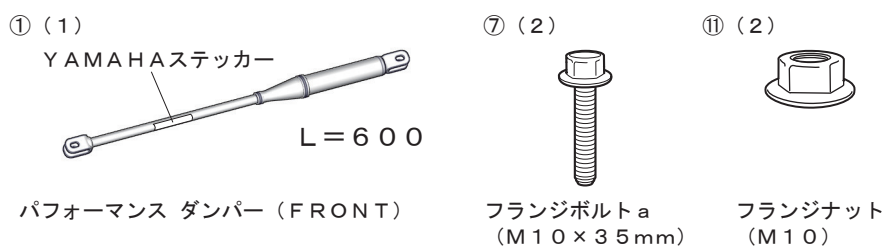
- ・ 素手での作業は火傷やケガの原因となる為、必ず軍手等を着用して作業を行うこと。

アドバイス

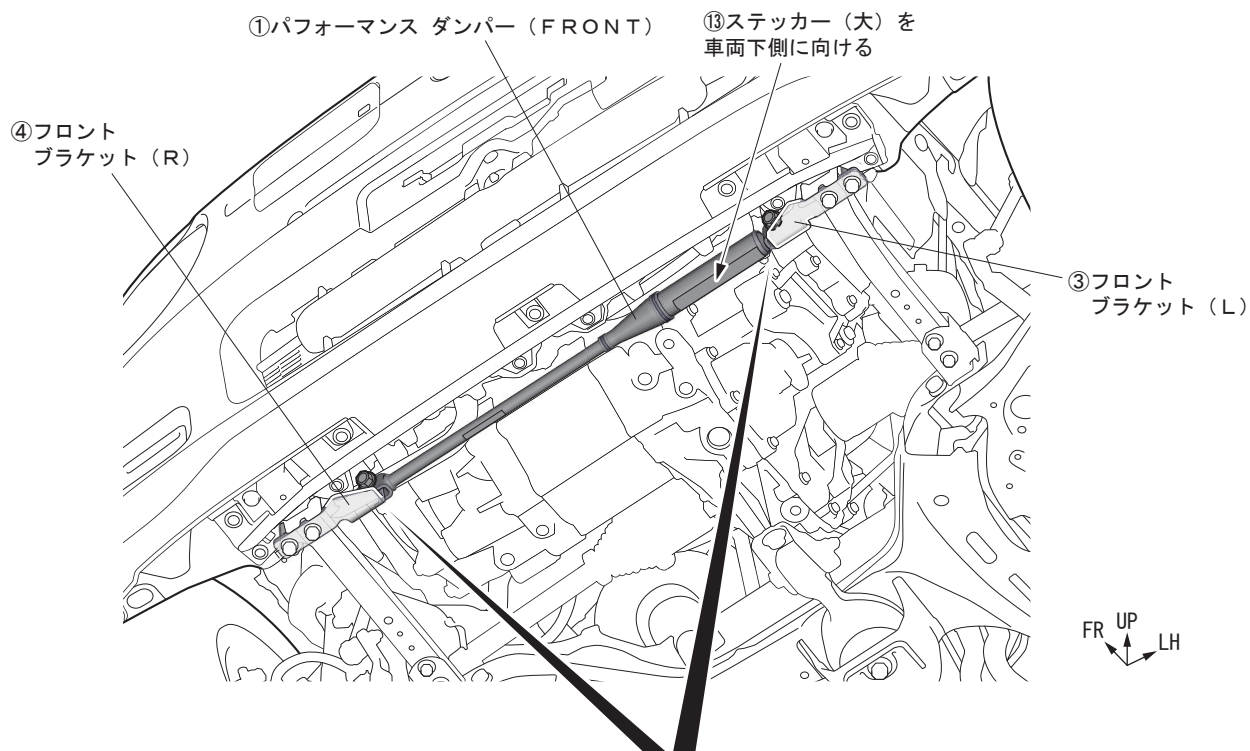
- ・ 作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

1. ①パフォーマンスダンパー (FRONT) を③④フロントブラケット (L/R) に仮固定する。

[使用部品]

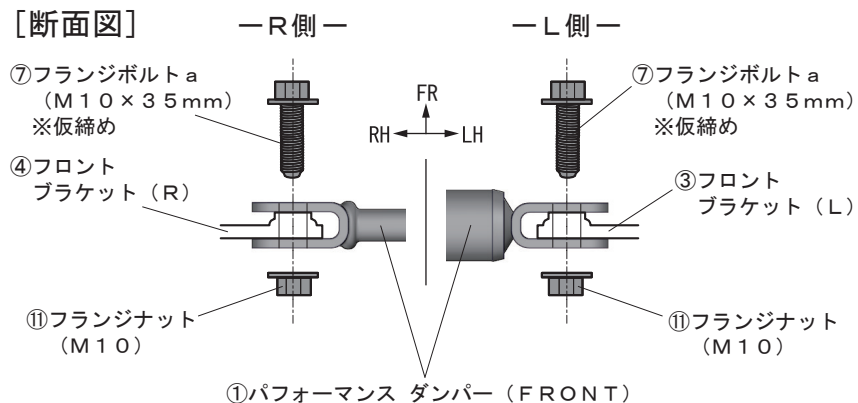


[下面視]



インパクトレンチ
の使用

[断面図]



2. 取り付け位置や各部に干渉がないことを確認する。
3. 車両を1 G接地状態（タイヤ4輪が接地した状態）にする。
4. トルクレンチを使用し、Ⅱ－3で仮締めした⑧フランジボルトb（M10×85mm）、⑨フランジボルトc（M10×55mm）、Ⅲ－1で仮締めした⑦フランジボルトa（M10×35mm）を下記指定トルクで本締めする。

アドバイス

- ・ 車両（4輪）が水平な場所で1 G接地状態で締め付け作業を行うこと。

⑧フランジボルトb（M10×85mm）、
⑨フランジボルトc（M10×55mm）
締め付けトルク：39 N・m

⑦フランジボルトa（M10×35mm）
締め付けトルク：40 N・m

5. 取り付け状態に不良がないか確認する。
6. 車両をリフトダウンまたはジャッキダウンする。

IV. リア側の取り付け準備

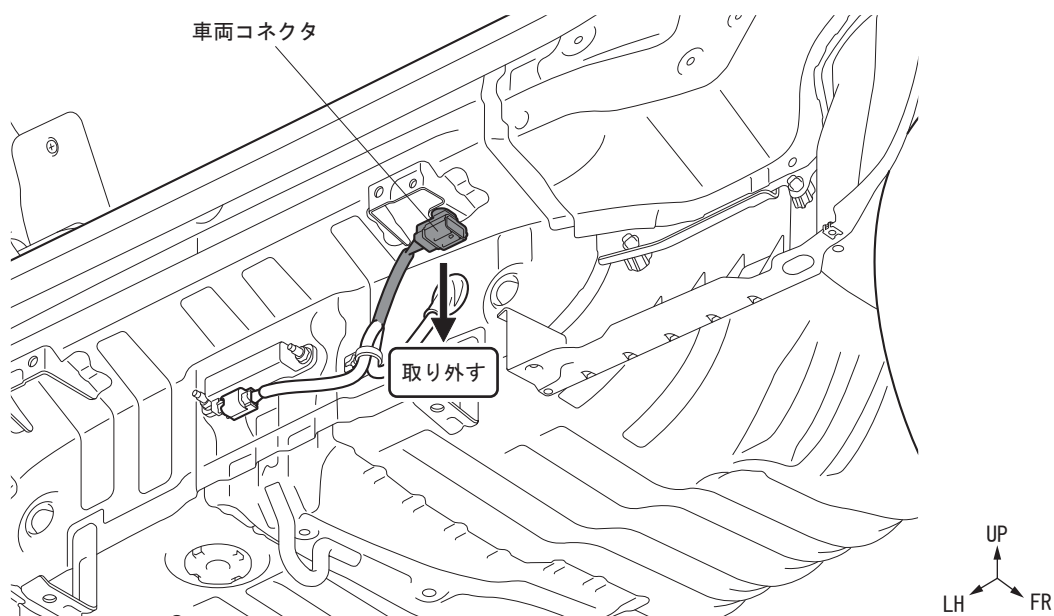
⚠ 注意

- ・ 素手での作業は火傷やケガの原因となる為、必ず軍手等を着用して作業を行うこと。

アドバイス

- ・ ボルト、ナット類が錆び付いてゆるみにくい場合は、無理な力を加えずプレー式の潤滑油等でゆるみやすくしてから作業を行うこと。
- ・ 作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
- ・ 潤滑油を使用した場合は、作業後油分を完全に除去すること。

1. バッテリーのマイナス端子を外し、放置する。（サービスマニュアル参照）
2. リア バンパーを取り外す。（サービスマニュアル参照）
3. 車両コネクタを取り外す。



4. ⑤⑥リアブラケット (L/R) を②パフォーマンスダンパー (REAR) に仮固定する。

[使用部品]

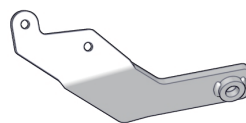
② (1)

YAMAHAステッカー



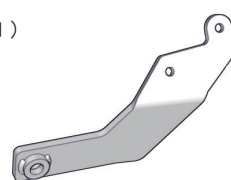
パフォーマンスダンパー (REAR)

⑤ (1)



リアブラケット (L)

⑥ (1)



リアブラケット (R)

⑦ (2)



フランジボルト a
(M10 x 35mm)

⑪ (2)



フランジナット
(M10)

⑬ステッカー (大) を
手前に向ける

②パフォーマンスダンパー (REAR)

⑤リアブラケット (L)

⑥リアブラケット (R)

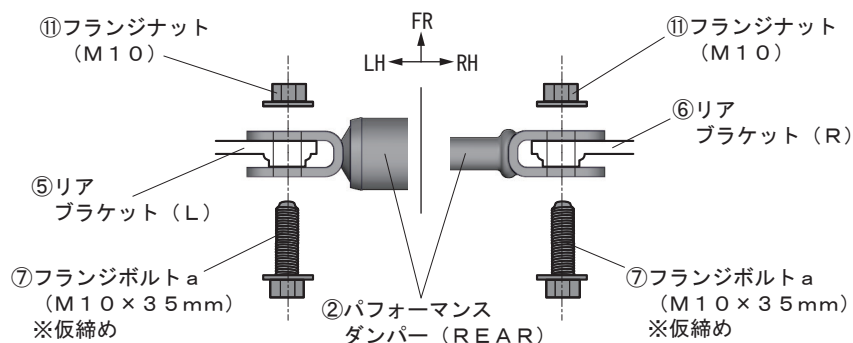


インパクトレンチ
の使用

[断面図]

— L側 —

— R側 —



V. リア側の取り付け

⚠ 注意

- ・ 素手での作業は火傷やケガの原因となる為、必ず軍手等を着用して作業を行うこと。

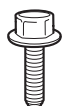
アドバイス

- ・ 作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

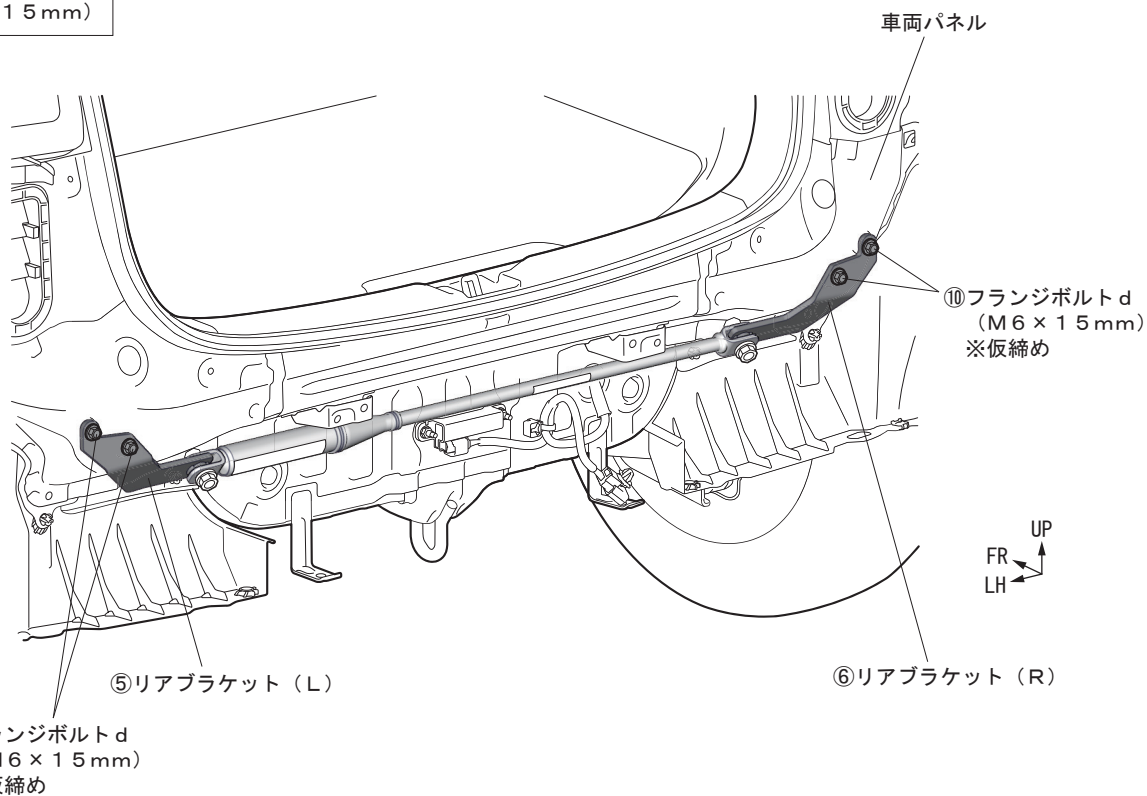
1. ⑤⑥リアブラケット（L／R）を車両パネルに仮固定する。

〔使用部品〕

⑩（４）



フランジボルト d
(M6 × 15 mm)



2. 取り付け位置や各部に干渉がないことを確認する。

3. 車両を 1 G 接地状態（タイヤ 4 輪が接地した状態）にする。

4. トルクレンチを使用し、IV－4 で仮締めした⑦フランジボルト a（M10 × 35 mm）と V－1 で仮締めした⑩フランジボルト d（M6 × 15 mm）を下記指定トルクで本締めする。

アドバイス

- ・ 車両（４輪）が水平な場所で 1 G 接地状態で締め付け作業を行うこと。

⑦フランジボルト a（M10 × 35 mm）
締め付けトルク：40 N・m

⑩フランジボルト d（M6 × 15 mm）
締め付けトルク：9.8 N・m

5. 車両コネクタを②パフォーマンスダンパー（REAR）に固定する。

アドバイス

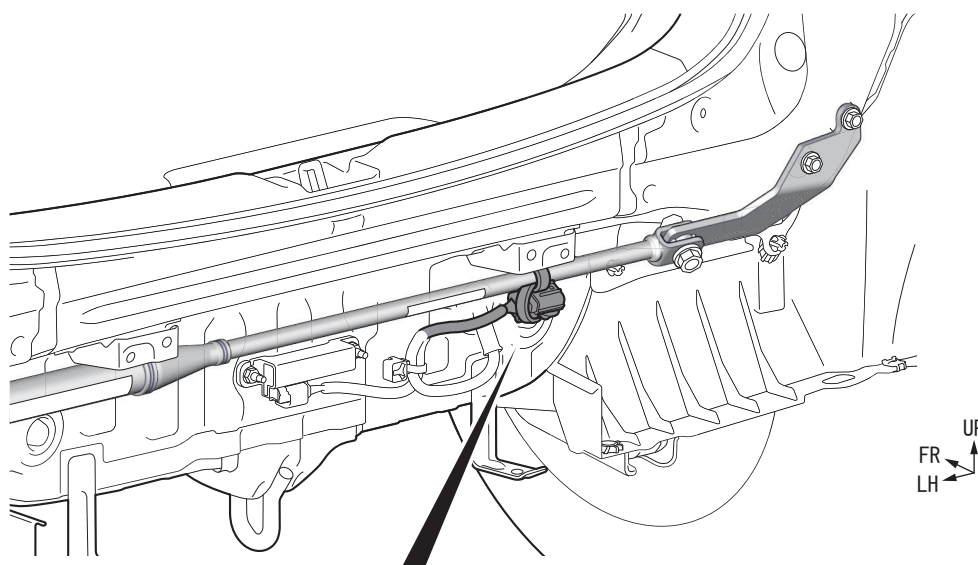
- ・ 車両コネクタが②パフォーマンスダンパー（REAR）に干渉してしまう恐れがある為、車両コネクタは車両に復元しないこと。
- ・ 車両ハーネスに必要以上の曲げ、引っ張りがないように注意すること。

[使用部品]

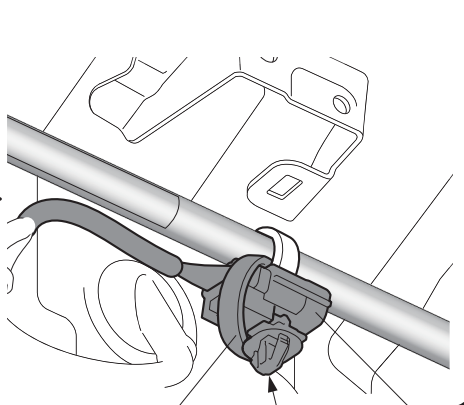
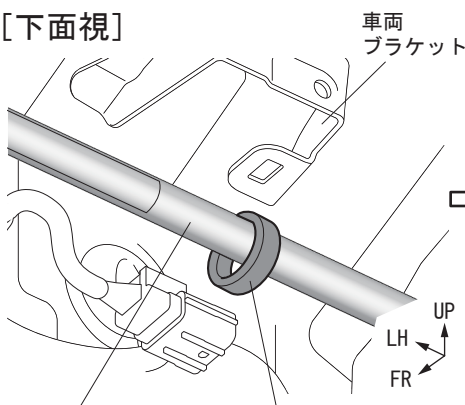
⑫ (2)



結束バンド



[下面視]



②パフォーマンスダンパー
(REAR)

⑫結束バンド

⑫結束バンド

車両コネクタ

車両クリップを
下側に向けて
固定する

6. 取り付け状態に不良がないか確認する。

7. リアバンパーを復元する。

8. バッテリーのマイナス端子を接続する。（サービスマニュアル参照）